

農業ふれあい公園だより

No.29

2022
(令和4年)
February

【岩手県立農業ふれあい公園 農業科学博物館】 岩手県北上市飯豊 3-110 TEL：0197-68-3975



農業ふれあい公園内には、桜の丘や芝生の広場、ひょうたん池、棚田などがあり、子ども達の遠足や家族のレクリエーションの場としてご利用できます。公園の広さは約17畝(約51,500坪)ととても広く、3万本を超える様々な樹木があり、春にはコブシ、オオヤマザクラ、ハクモクレンが、夏にはナツツバキ、アペリア、秋にはシュウガツザクラやマユミなどが咲き誇り、また秋の紅葉など、春から秋まで楽しむことができます。周囲の樹木に囲まれた散策路は、多くの方々にご利用しています。



公園内には岩手の農業を知ることができる農業科学博物館が設置されています。館内には「農業れきし館」と「農業かがく館」の二つの展示室があり、「農業れきし館」には、かつての農家の暮らしと農作業道具の展示、県内各地の農業と食文化、農業の歴史などを紹介しています。「農業かがく館」には、田んぼの中の世界や、野菜や果物について学べる巨大な冷蔵庫、牛の体のしくみなどについて楽しく学べるコーナーなどがあります。また、小展示コーナーでは企画展が開催され、ホールではお雛様、鯉のぼりと武者人形、七夕飾り、ハロウィンやクリスマス装飾など、季節感が味わえるようにしています。博物館には、毎年多くの小学生や園児、自治会等の皆様に校外学習や遠足、研修などの場として利用されています。

企画 전시レポート

第85回 馬と農民～「ぬかのぶしゅんめ糠部駿馬」「なんぶこま南部駒」と農家との関わり～

令和3年3月3日(水)～6月30日(水)

古来より東北北部は駿馬(名馬)の産地で、この地で産した馬は「糠部駿馬」「南部駒」として全国に知られていました。

馬は武士の戦いの武具として、また農耕・運搬のための農具・道具ともなり、特に農民にとっては、農作業や山仕事などの労働力として、産まれた仔馬は貴重な現金収入源として、農家の生活を様々な形で支えてきました。農民は馬を、生活を共にする家族の一員として特別な愛情を持ち、その思いが「南部曲り家」という建築様式を生み出しました。

第85回の企画展では、今では日常生活の中で接する機会が少なくなった「糠部駿馬」「南部駒」の歩みを振り返るとともに、農民との関わりについて知る機会としました。



まんが(馬鋤)



ごろ(整地機)



くら(軍用鞍)



えま(南部小絵馬)

第86回 塩の道を支えた南部牛

令和3年7月3日(土)～12月19日(日)

「塩の道」とは、沿岸から塩や海産物等を内陸に運び、また内陸からは、米穀・雑穀等の農産物を海岸へ運ぶのに使われた道のことをいいます。海と山を結ぶ塩の道は古くから日本各地に数多くあり重要な生活道でもありました。

岩手県においては、塩は北上高地を越えて北上川流域に多く運ばれ、さらに奥羽山脈に分け入り、沢内・秋田県鹿角方面まで運ばれていました。塩などを運んでいたのは主に南部牛(短角牛の祖先)だったので「塩の道」は「べこベコ(牛)の道」とも呼ばれています。本企画展は塩の道をたどりつつ、沿岸・内陸を往来した牛方(牛飼うしかたい・牛追い)と牛たちの活躍ぶりを振り返り、岩手が誇る短角牛の発展経過や当時の生活を知る機会としました。



塩の道映像をDVDで説明



ひとつな一端綱を解説した模型



闘牛で活躍する短角牛



牛に関連した道具の展示

中央ロビー展示作品の紹介

館内中央ロビーでは県民の皆様の作品を展示する『ミニ企画展』を開催しております。本年度はミニ企画展の3回の開催と花巻農業高校の村上先生にご協力のもと、芸術部写真班の生徒の作品を展示した「花巻農業高校芸術部写真班作品展」を2回開催いたしました。

「粘土クラフト」1月～5月



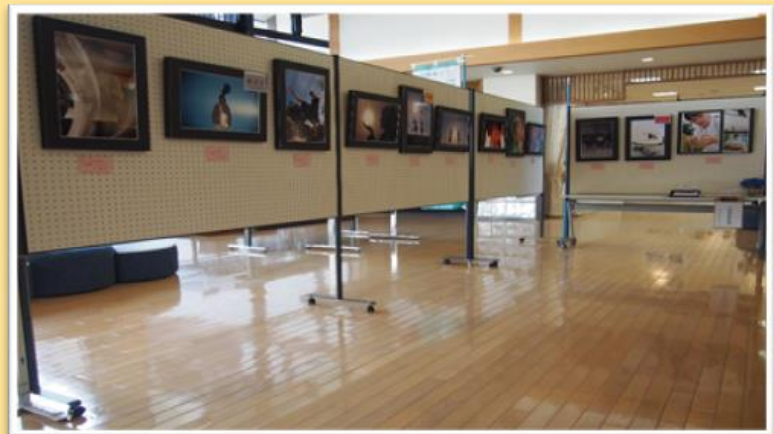
「貝雛」2月～4月



「ドライリース」6月～12月

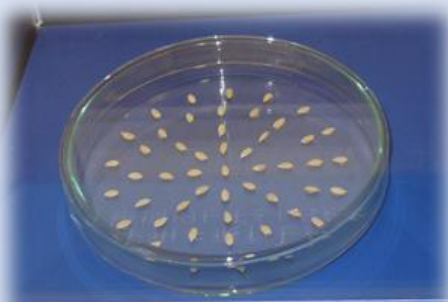


「花巻農業高校 芸術部写真班作品展」 第1回 4月～6月・第2回 12月～開催中



「「銀河のしずく」地球帰還展」

東日本大震災から10年を機に、復興支援に対する感謝を世界に伝えるプロジェクト「東北復興宇宙ミッション2021」の一環で、米国から宇宙へ打ち上げられた県のブランド米「銀河のしずく」のもみが37日間の宇宙の旅を終え、地球に帰還しました。帰還したもみのうち50粒が、当館で展示(常設)されております。



宇宙を飛行した「銀河のしずく」のもみ



夏休み体験学習会「ドライリースを作ろう！」

令和3年8月1日(日)

ドライフラワーや木の実などを使ってリースを作りました！



おカイコさんの飼育と資料展示



令和3年7月下旬 ~ 9月中旬



真綿



真綿のパフ



冬休み体験学習会「カイコのまゆで真綿の洗顔パフ作ろう！」

令和3年12月26日(日)

カイコのまゆを使って真綿の洗顔パフを作りました！

博物館トイレ、洋式トイレにリフォームしました

今年度11月下旬から12月中旬にかけてトイレ改修工事を行い、館内全てのトイレを和式トイレから洋式トイレにリフォームいたしました。お子様やお年寄りの方にも利用しやすい、きれいなトイレになりました。



◆◆◆ 博物館ご利用案内 ◆◆◆

【開館時間】 9:00 ~ 16:30 (入館は16時まで)

【休館日】 毎週月曜日 (ただし祝日の場合は翌日)
年末年始 (12月29日~1月3日)

【入館料】 高校生まで無料

個人 学生 140円 / 一般 300円

障害者手帳などの交付を受けている方及び介護サービス事業などで入館される場合は、入館料が無料になります。

只今開催中の企画展

第87回企画展「みの(蓑)とけら(蓼)」
~雨よけ・日よけ・背負う・防寒・敷き物・
晴着・その汎用性~

開催期間 令和4年1月4日~6月30日

臨時休館する場合がありますのでHPで確認願います